

ぱるす通信

こころのくすり箱

第0039号

3月26日(月曜日)

2012年(平成24年)

毎月第2・4月曜日発行

<http://www.3jags.com/pluse/index.htm>

発行者：春日 榮
発行所：ぱるす出版株式会社
〒113-0033
東京都文京区本郷 2-25-6
ニューライトビル 1024
TEL:03-6801-6360
FAX:03-6801-6361
info@pulse-p.co.jp

編集部：有限会社スリージャグス
服部 好江・西西 由紀子
〒113-0033
東京都文京区本郷 2-19-8
松澤ビル 2階
TEL:03-3868-3852
FAX:03-3868-3877
shinbun@3jags.com

これが誠の生きがいである
田中真澄



vol.02

現役医師にして プロの落語家

立川らく朝



© 大森裕之

ただでさえ多忙であろうドクターが落語家？ どれだけ落語が好きなのか、と興味があわくと同時に、厳し

家としても活動を始めたという、極めてユニークな人である。
4)年には、立川流家元・立川談志に認められ、二つ目に昇進。ドクターならではの健康エンタテインメントの世界

立川らく朝先生の企画「ドクターらく朝の一笑健康」が始まった。現役医師としてクリニックを開業しながら、学生時代からの落語家になる夢を捨てきれず、44歳で立川志らく門下入門、46歳にしてプロの落語家としてプロの落語家という、極めてユニークな人である。

立川らく朝先生の新企画「ドクターらく朝の一笑健康」が始まった。現役医師としてクリニックを開業しながら、学生時代からの落語家になる夢を捨てきれず、44歳で立川志らく門下入門、46歳にしてプロの落語家としてプロの落語家という、極めてユニークな人である。

落語家の話術におなかを抱えて笑いながら、次々と健康ネタも披露されて、「へえ、いいこと聞いちやった」とおトク感じっぱい。落語もトクも演出もオリジナルで、毎回ネタ下ろしをするというスーパーマンぶりに驚かされた。

落語家の話術におなかを抱えて笑いながら、次々と健康ネタも披露されて、「へえ、いいこと聞いちやった」とおトク感じっぱい。落語もトクも演出もオリジナルで、毎回ネタ下ろしをするというスーパーマンぶりに驚かされた。

落語家の話術におなかを抱えて笑いながら、次々と健康ネタも披露されて、「へえ、いいこと聞いちやった」とおトク感じっぱい。落語もトクも演出もオリジナルで、毎回ネタ下ろしをするというスーパーマンぶりに驚かされた。

落語家の話術におなかを抱えて笑いながら、次々と健康ネタも披露されて、「へえ、いいこと聞いちやった」とおトク感じっぱい。落語もトクも演出もオリジナルで、毎回ネタ下ろしをするというスーパーマンぶりに驚かされた。

落語家の話術におなかを抱えて笑いながら、次々と健康ネタも披露されて、「へえ、いいこと聞いちやった」とおトク感じっぱい。落語もトクも演出もオリジナルで、毎回ネタ下ろしをするというスーパーマンぶりに驚かされた。

落語家の話術におなかを抱えて笑いながら、次々と健康ネタも披露されて、「へえ、いいこと聞いちやった」とおトク感じっぱい。落語もトクも演出もオリジナルで、毎回ネタ下ろしをするというスーパーマンぶりに驚かされた。

落語家の話術におなかを抱えて笑いながら、次々と健康ネタも披露されて、「へえ、いいこと聞いちやった」とおトク感じっぱい。落語もトクも演出もオリジナルで、毎回ネタ下ろしをするというスーパーマンぶりに驚かされた。

落語家の話術におなかを抱えて笑いながら、次々と健康ネタも披露されて、「へえ、いいこと聞いちやった」とおトク感じっぱい。落語もトクも演出もオリジナルで、毎回ネタ下ろしをするというスーパーマンぶりに驚かされた。

落語家の話術におなかを抱えて笑いながら、次々と健康ネタも披露されて、「へえ、いいこと聞いちやった」とおトク感じっぱい。落語もトクも演出もオリジナルで、毎回ネタ下ろしをするというスーパーマンぶりに驚かされた。

落語家の話術におなかを抱えて笑いながら、次々と健康ネタも披露されて、「へえ、いいこと聞いちやった」とおトク感じっぱい。落語もトクも演出もオリジナルで、毎回ネタ下ろしをするというスーパーマンぶりに驚かされた。

落語家の話術におなかを抱えて笑いながら、次々と健康ネタも披露されて、「へえ、いいこと聞いちやった」とおトク感じっぱい。落語もトクも演出もオリジナルで、毎回ネタ下ろしをするというスーパーマンぶりに驚かされた。

立川らく朝 (たてかわらくちょう) の横顔

本名、福澤恒利。落語家。医師。笑いと健康学会理事。

昭和29(1954)年長野県飯田市生まれ。昭和54(1979)年、杏林大学医学部卒業。慶応義塾大学医学部内科学教室へ入局。主として脂質異常症の臨床と研究に従事。平成14(2002)年、「表参道福澤クリニック」を開設。以後、院長として内科診療にあたる。44歳で立川志らく門下入門、46歳にしてプロの落語家となる。



© 大森裕之

つづきはP.3へ

宗が徳川家の菩提寺とし、日本国中で、空海は水を掘り求め、また咲いていない。誘導した道のひとつだろ。この会は、最初の寺と最